

交換留学帰国報告書

記入月日: 令和4年7月21日

氏名: 上島大征

留学時所属&学年: 国際地域学部グローバルア
プローチ専攻3年

留学先大学	ナポリ東洋大学
留学先国	イタリア
留学期間	1学期間(半年間)
留学開始-終了日	2022年2月21日 - 2022年7月18日

報告書上での氏名公開について（どちらかに○をつけてください。）

帰国報告書：公開を 希望します ・ 希望しません

月例報告書：公開を 希望します ・ 希望しません

【留学前: 留学に至った経緯や留学準備について】

1. 交換留学を希望した動機について教えてください。

高校生の頃から留学を希望していたからです。

2. 留学を考え始めた時期はいつ頃ですか。何から準備を始めたかについても教えてください。

入学する前から行きたいと考えていました。TOEFLの対策から始めました。

3. 留学先を決めた経緯について教えてください。また、派遣先の大学や現地情報についてどのように情報収集を行いましたか。

イタリアの歴史、英語以外の外国語に興味があったためです。

情報収集は主に先輩方の留学体験記からで、国際課の方の協力も大きかったです。

4. 留学先大学から求められた語学力、留学に向けての語学試験対策、各種語学能力試験などの受験回数について教えてください。

TOEFLは4回受けました。イタリア語は「イタリア語入門」の授業と基本的なことは独学で学びました。

5. 留学準備を進める際に役に立ったことについて教えてください。

(例: 助言教員、国際課、留学経験者からのアドバイス、大学情報ウェブ、留学オアシスなど)

留学体験記は一通り読むといいと思います。

6. 渡航前の履修登録や単位認定に関して、苦労したことやアドバイスはありますか。

英語開講科目が少なかったため、英語の授業を見つけるのに苦労しました。単位認定ができそうな授業を探す作業は助言教員の先生に手伝っていただきました。

【留学中: 大学生活や日常生活について】

A. 大学生活

1. 空港から滞在場所(アパート・寮など)までどのように移動しましたか。

(例: バスで移動した、ピックアップサービスがあった等))

アパートまではタクシーで移動しました。タクシーは現金のみで、正規だと 20~25 ですが、正規以外だと 30 を超えます。事前に料金を聞いてから乗ってください。
23 時前までは Alibus というナポリ中央駅(Garibaldi 駅)までのバスがあります。これは 5 ユーロです。ですが、初めは多少高いですが、タクシーで移動することをおすすめします。

2. 大学の校風や雰囲気はどうでしたか。

大学は歴史のある建物に教室を作ったようで、日本のように広々としたキャンパスではなかったです。

3. 大学構内の設備(ネット環境、学習支援、スポーツ施設等)について教えてください。

ネット環境は申請すればつなげることができるみたいでしたが、僕は申請しませんでした。教室では電波がなくなるため、Wi-Fi がないとスマホが使えないところが多かったです。

4. 参加していたサークルや部活はありますか。部員の数や活動内容、イベントなどについて詳しく教えてください。

サークル活動はしていません。

B. 授業や勉強

1. 留学先で履修した科目

1	<ul style="list-style-type: none">●科目名(担当教員名): filologia giapponese (大上淳一)●時間数/週(単位数): 2時間/週 2●クラスの学生数: 約 50 名●授業内容・課題(予習・復習の方法等): 日本の古典の授業をイタリア語と日本語で受ける形でした。イタリア語で説明されると全く分からなかったため、家では文を現代語訳にして、イタリア語への翻訳は友達に手伝ってもらいました。
2	<ul style="list-style-type: none">●科目名(担当教員名): Italian class(CLAOR) A1 (Monica)●時間数/週(単位数): 3時間/週 3●クラスの学生数: 約 5 名●授業内容・課題(予習・復習の方法等): 学生数が少なかったため、やりやすかったです。みんなが初心者だったため挨拶の仕方から始まり、最後は全員自分の好きなもの、嫌いなもの、昨日何をしたか、暇なときは何をしているかなどを言えるまで成長しました。

2. 授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫をしたことはありますか。

授業が全てイタリア語なので、分からないところは分からないと伝えないと置いていかれそうな気がしたので、授業中に先生に聞き、授業の中で解決するようにしました。

3. 学習面で困ったことや、その解決方法について教えてください。

古典のテストではイタリア語の翻訳もしなければならないので、友達と協力しながら勉強していました。

4. 授業スタイルはどのようなものでしたか(講義聴講、ディスカッション等)。また、それに対してどのような印象を持ちましたか。

疑問があったら授業中でも自由に発言していました。日本ではあまり良い印象を持たれないのかもしれませんが、授業に参加していることを意味するのでその姿勢には学ぶ点が多かったです。

5. お薦めの教員や授業などがあれば教えてください。

CLAOR はイタリア語上達のため、取ることをおすすめします。
ナポリ東洋大学には日本人の先生も数名いるため、日本語関連の授業を取ると安心です。

C. 居住環境や日常生活

1. 居住場所について教えてください。

形態	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他()
部屋人数	(1)人部屋
寮・アパート名	
家賃に含まれた費用	<input checked="" type="checkbox"/> 光熱費 <input checked="" type="checkbox"/> 水道代 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット代 <input type="checkbox"/> 食費 <input type="checkbox"/> その他()
ネット環境	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
室内設備	<input checked="" type="checkbox"/> ベッド <input checked="" type="checkbox"/> 机 <input checked="" type="checkbox"/> 椅子 <input checked="" type="checkbox"/> クローゼット <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> シャワー・浴室 <input type="checkbox"/> キッチン <input type="checkbox"/> 冷暖房機器 <input type="checkbox"/> その他 ()
共用設備	(洗濯室、コンビニなど自由に記入してください。) 洗濯室、テレビ、キッチン、冷蔵庫、トイレ、シャワー

2. 大学、住居周辺の施設について教えてください。

(銀行、現地のスーパー、日本食レストランやスーパーの有無など)

スーパー、薬局

3. 現地銀行開設の有無や、現金入手方法、クレジットカードの利用頻度などについて教えてください。また、留学費用や現地での支出の管理はどのようにしていましたか。

現地で銀行は開設していません。現金はあらかじめ持って行きました。キャッシュパスポートを持って行くことをおすすめします。毎回の買い物は基本クレジットカードでした。

4. 渡航直後に必要だったものや、あって便利だったものを教えてください。また留学期間を通し、日本から持参すべきだったもの、持参しなくてもよかったと思うものはありますか。

日本から持って行った調味料は重宝しました。醤油は現地でも売っています。僕は醤油の他に、コンソメと本だしを持って行きました。和風ドレッシングを持って行くのも良いと思います。

5. 留学にかかる必要経費について、日本円での金額を教えてください。

(現地通貨＝ユーロ)(例:USドル)

内容	金額	内容	金額
渡航費	200,000	予防接種・ビザ代	10,000
保険代	100,000	教科書代	0
家賃	(月額)50,000 × (留学月数)5ヶ月 =250,000		
食費	(月額)20,000 × (留学月数)5ヶ月 = 100,000		
娯楽費(旅行・交際費・雑費など)	(月額)50,000 × (留学月数)5ヶ月 =250,000		

合計:(910,000 円)

6. 奨学金について教えてください。

奨学金の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
奨学金の名称	日本学生支援機構海外留学支援制度
総支給額	150,000 円
その他(渡航費・準備金等)	

7. 文化・習慣の違いなどで気をつけていたことやアドバイス(服装・マナーなど)があれば教えてください。

お店に入るときは自分から ciao や buon giorno と言っていました。向こうではそれがマナーだそうです。

8. 留学先の治安はどうでしたか。

あまりよくありません。他の都市と比べてもその差は歴然です。夜もそうですが、お昼もスリが多いです。僕も一度すられました。

9. 留学中に就職活動をしましたか。その場合、どんなことをしましたか。

マイナビ、リクナビの配信を見たり、インターンに応募したりしました。

D. 健康管理

1. 周辺の病院や学内での医療サービスについて教えてください。

利用していないので分かりません。

2. 留学中に通院や入院はしましたか。その際にかかった医療費はいくらでしたか。

していません。

3. 渡航前に必要だった健康診断や予防接種、日本から持参した薬などはありますか。

ありません。

【留学後：成果や今後の進路について】

1. 交換留学の成果について教えてください。

留学前に設定した目標が達成できたか/留学先での学業や生活を通して学んだこと/留学前に期待した以上に達成できたこととその理由/留学中、特に努力したことや心掛けたこと/留学を終えて変わったことなど

この留学では「経験」という言葉を常に意識していました。自分が嫌なことは全て避けてきたので、今まで貴重な経験ができるチャンスや成長できるチャンスをこぼしてきました。この留学では失敗をたくさんすれば良いと思っていました。これは自分が貴重な経験をするための開き直りでもあり、目標でもありました。この留学で失敗をたくさんした意味では目標は達成できましたし、気づきもありました。中でも自分には準備不足な事が多いこと、計画性がないことや危機的状況に陥った際に情報収集能力や人とのつながりがいかに大事かということは日本には気づけなかったことでした。

学業に関してはイタリア人の勉強の熱心さに驚かされました。日本語を学んでいる生徒は毎日ストイックですし、我々日本人から吸収できるものは吸収したいという気持ちがあるのが凄く伝わってきます。知識もイタリア、日本に限らず豊富だったので、日本の知識で負けることも多々あり、悔しさ、恥ずかしさがありました。しかしそれが自分の刺激になっていました。

2. 留学中に達成が出来なかったことやその理由、反省点があれば教えてください。

英語を話す機会が英語開講科目が少なかったためあまりなかったのですが、それを補おうとしなかったことです。必死になれば機会はずっとあったはずでしたが、英語の上達を実感できないのが悔しいです。

3. 今後の目標や挑戦したいこと、進路や就職活動について教えてください。

国際系の仕事に進みたいです。また、サポートされる側のありがたさも経験したので、人を助ける、支える仕事を基本軸としたいです。

4. あなたの留学先へ交換留学を考える福井大学生へのメッセージをお願いします。

ナポリ東洋大学は他の大学より英語開講科目が遥かに少ないため、他の大学で英語を学んでいる学生と比べてしまうことが多いかもしれませんが、その分主体的に行動することが求められるため、英語を学ぶだけが留学じゃないというのは感じました。

現地には日本語を学んでいる生徒が大勢いるため、日本人が行くと喜ばれます。お互いの文化を共有し合えたのは貴重な時間でしたし、日本に興味があるということで日本人の性格を知っていたり、その興味からだいぶ深い質問をされたりするので楽しい時間を過ごせると思います。生活に困っても、チューターさんが付いているのは他の大学とは違い、安心できる点かもしれません。心配せず、思いっきり楽しんできてください！